

9月議会は全43議案が出され、全て可決されました。このうち日本共産党岡山市議団は、市立幼稚園・保育園廃止民営化に関わる議案など5議案に反対しました(関連:中面)。教育の充実を求める陳情が出され、全会一致で採択されました。

路面電車

このまま進めていいの? 駅前乗入

市は、路面電車が乗り入れる岡山駅前広場をデザインする業者を11月中旬にも決定し、2022年度内には完成させると発表。電車の停留所から岡山駅までの距離180mを40mに縮める計画に便乗したものです。デザイナー6者の中から選ぶとしています。

費用は最大150億!

駅前広場のデザインは、工事費用が最大150億円の案まであります。これには路面電車駅前乗入れの約10億円は含みません。地下街対策などで、費用はさらに膨らむ可能性もあります。

「意見聴く」はポーズか

市がデザイン案やスケジュールを初めて発表したのは10月9日で、決定は11月中旬。1カ月余りという短さでは、「市民の意見を伺う」といってもポーズだけです。市議会は11月下旬に始まるので、結果報告のみとなります。

市議団は

市民の移動権・交通権を守るため、路面電車の延伸・環状化や、市全域のバス路線の充実など公共交通の充実を求めています。今回のような駅前広場乗入れだけ突出して多額の費用をかけることには賛成できません。

市民の意見募集(パブリックコメント)を11月2日まで行っています。ぜひ市民の声を届けましょう。



エアコン設置前倒し

市長は、中学校と幼稚園の空調設備について「来年夏の使用開始にむけて調整を進めたい」、未定だった小学校についても「スケジュール等を早急に検討したい」と表明しました。

市民や党市議団や早期設置の要望に対して「国の補助金次第」との返事でしたが、前向きに変化しました。

ごみ広域処理場が豊成に

岡山市、玉野市、久米南町のごみを共同で処理する焼却施設(200t/日)候補地に、南区豊成の岡南環境センターが決まりました。地元説明はこれからです。

ごみ処理は域内処理が原則です。党市議団は、焼却ばかりでなく、減量・再資源化し、施設を縮小すべき、少なくとも効率的な発電で維持管理費の削減を、と求めています。

弁護士と無料法律相談

毎月第1～第4月曜日夕方に法律相談を行っています。

要予約

☎803-1707(市議団)



北区

河田正一



北区

田中のぞみ



中区

林じゅん



東区

竹永みつえ



南区

東つよし